

北九州の企業が培った堆肥化技術をマレーシアに展開！

- 北九州市の中小企業（株式会社ウエルクリエイト、中原信子代表取締役）は2019年2月、JICA（独立行政法人 国際協力機構）の中小企業海外展開支援事業～普及・実証・ビジネス化事業～に採択され、マレーシアで「食品系廃棄物の堆肥化及びリサイクルループの構築に係る普及・実証・ビジネス化事業」を実施しています。事業対象地は冷涼な気候を活かした野菜や果物の栽培が盛んな地域である一方、野菜残渣は廃棄物中の水分が多いため焼却処理ができず遠方の廃棄物処分場までごみを運ばざるを得ない状況にあります。
- 本調査は、同社がこれまで北九州エコタウンで培った技術がマレーシアで活用できることを目的としています。具体的には、生ごみ堆肥化装置によって食品系廃棄物から良質な堆肥を生成し、その出来上がった堆肥を利用した有機野菜の生産・販売を行うことで、食品リサイクルループの構築を目指すとともに食品系廃棄物の減量やリサイクルにつなげるものです。
- 上記の普及・実証・ビジネス化事業の活動の一環として、2022年10月15日（土）～10月27日（木）にかけて、マレーシアの固形廃棄物管理公社（SWCorp）の技術者ら10名を株式会社ウエルクリエイトに招聘し、堆肥化リサイクルセンターにおいて野菜残渣や食品系廃棄物の堆肥化技術とリサイクルループの研修を実施するとともに、北九州市内の野菜残渣や食品系廃棄物の排出場所と収集の現場や堆肥を利用する水田の視察などを行う予定です。是非、取材をご検討ください

1. 本邦受入活動概要

対 象 マレーシア固形廃棄物管理公社（SWCorp）の技術者等
 目 的 野菜残渣や食品系廃棄物の堆肥化技術と
 リサイクルループの習得、理解促進を図る
 期 間 2022年10月15日（土）～10月27日（木）
 研修員 10名



現地に設置した堆肥化設備

2. 取材可能日

日時	場所	内容
10月17日（月）10:30-12:00 10月17日（月）13:30-15:00	株式会社ウエルクリエイト （北九州市若松区向洋町 10-1）	・食品系廃棄物の堆肥化およびリサイクルループの講義・見学
10月20日（木）11:00-12:30	弘川農園 （下関市大字内日上 2091）	・堆肥利用先の農地（水田）
10月21日（金）13:30-16:30	JICA九州 セミナールーム （北九州市八幡東区平野 2-2-1）	・食品系廃棄物の堆肥化およびリサイクルループの講義

【本件に関するお問い合わせ先】

JICA九州 企業連携課（担当：藤井）

Tel：093-671-7163 E-mail：Fujii.Keitaro2@jica.go.jp

※【JICA 中小企業海外展開支援事業】中小企業の海外展開の促進とともに地域経済の活性化を支援する JICA 事業。

http://www.jica.go.jp/sme_support/